

単元名	シュートゲーム	配当時間 7時間
単元の目標	(1) ルールを守り、互いに仲よくゲームを行い、勝敗を素直に認めようとする。 (2) ゲームを楽しむための簡単なルールを工夫することができる。 (3) ボールを投げたり、捕ったりして楽しくシュートゲームをすることができる。	
準備	ドッジボール、段ボール箱、カラーコーン、ハードル、ミニゴール、対戦表など	
学習活動	留意事項など	
1 シュートゲームのねらいと内容を理解し、学習の進め方について見通しをもつ。 ○学習のねらいや進め方を知る。 ルールを工夫してシュートゲームを楽しもう ○マナーや安全な運動の仕方について知る。 ○1人でボールを使って遊ぶ。 ・上に投げて捕る。　・ボールをつく(ドリブル) ・転がしたボールを追いかけて捕る。 ・的当て(箱、カラーコーン) ・的通し(ハードル) など ○2人以上でボールを使って遊ぶ。 ・2人組で対人パス　・ボールの取り合い ・守りをつけて的当て など 2~3 簡単なルールで <u>シュートゲーム</u> を楽しむ。 （ねらい1） ○チームをつくる。 ○1人でボールを使って遊ぶ。 ○2人以上でボールを使って遊ぶ。 ○ゲームの進め方の確認をする。 ・ルール　・マナー　・対戦相手 ○チームのめあてや作戦を話し合う。 ○第1ゲームをする。 ○反省し、練習をする。 ○第2ゲームをする。 ○反省し、まとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> ルールを工夫して、友達と仲よくシュートゲームをすることを知らせる。 人数分ボールを用意する。 グループは自由につくらせる。 <p>評 楽しくボール遊びを行う活動を通して、「関心・意欲・態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1チーム4~6人、男女混合で編成する。 1時に行つた遊びをチームで選んだり、工夫したりして行わせる。 いろいろなチームと対戦することを知らせる。 ルールの例 　　ゴールはミニゴールを使用する 　　ボールはドッジボール1号 　　シュートが入ったら1点 　　1チームずつシュートする 　　キーパーなし 　　1ゲーム4~6分 など めあてを立てられないチームには、話し合いに教師が加わって助言する。 ゲームの結果から、チームのめあてにそった動きができるていないチームやまとまりのないチームに助言していく。 第1ゲームとは別のチームと対戦させる。 	

<p>・めあて　・作戦　など</p> <p>4~6 ルールを工夫してシュートゲームを楽しむ。 (ねらい12)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ポールを使って遊ぶ。 ○ルールについて話し合う。 ○ゲームの進め方の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ルール　・マナー　・対戦相手 ○チームのめあてや作戦を話し合う。 ○第1ゲームをする。 ○反省し、練習をする。 ○第2ゲームをする。 ○反省し、まとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ルール　・マナー　・めあて　・作戦　など <p>7 シュートゲーム大会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リーグ戦やトーナメント戦でシュートゲーム大会をする。 ○単元のまとめをする。 	<p>・工夫したルールの例</p> <p>ゴールはサッカーゴールを使用する 相手チームはゴール前で守る 危険なことをしたら相手ボール 全員にパスをしてからシュートをする ボールを持ったら、歩くのは5歩まで など</p> <p>・同じチームと2ゲーム行うことを見せる。</p> <p>・めあてを立てられないチームには、話し合いに教師が加わって助言する。</p> <p>・ゲームの結果から、チームのめあてにそった動きができるないチームやまとまりのないチームに助言していく。</p> <p>・第1ゲームと同じチームと対戦する。</p> <p>評工夫したルールでゲームをする活動を通して、「思考・判断」を評価する。</p> <p>・試合方法は、学級の実態に応じて決める。</p> <p>評シュートゲーム大会を通して、「技能」を評価する。</p> <p>・チームでの話し合いや自己評価などをさせる。</p>
--	--